環境・エネルギー関連分野における事業化案件について

県では、今後の成長が期待される環境・エネルギー、医療、バイオ関連分野において、産学公連携による研究開発・事業化の促進に取り組んでいます。

このたび、環境・エネルギー関連分野において、宇部工業株式会社(宇部市)、有限会社バブルタンク(宇部市)及び山口大学の研究開発グループが県の補助金を活用し、下記のとおり、水に酸素を溶け込ませる「突入型高速酸素供給装置」を開発・事業化しましたのでお知らせします。

記

1 突入型高速酸素供給装置

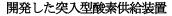
■開発・事業化の概要

- ○過去に開発した酸素供給装置は、下から水に空気を吹き込む方式であり、1台 あたりの処理水量が少なく、大量の水を処理するためには設置面積が増大する という課題があった。
- ○そこで、県の研究開発補助金を活用し、この度、壺を横にした形状の構造体の中に水を勢いよく噴射し、空気を巻き込ませて泡(液膜)を形成することによって、効率よく水に酸素を溶け込ませる装置を開発した。
- ○宮崎県内の陸上養殖施設において、本装置8台の納入が決定し、今月設置する 予定。

■特徴等

- ○液膜形成部の形状等を最適化し、浄水を用いた実験では、溶存酸素量を飽和値の 90%以上に高めることに成功した。また、実際の下水を用いた実験でも、装置 は正常に稼働し、同60%以上を達成した。
- ○装置サイズは幅 30 cm×奥行 100 cm×高さ 120 cm、処理水量は一台あたり毎分約 6 0 0 L である。コンパクトであるため、処理水量に応じて設置台数を調整することが容易であり、また、装置本体は水中だけでなく陸上に設置することも可能である。今後、中小規模の下水処理、陸上養殖分野等での活用が期待される。







装置の稼働の様子

2 開発企業名

企業等	宇部工業㈱	(有)バブルタンク	(大)山口大学 大学院創成科学研究科 (今井研究室)
代表者	こうの たけ し 河野 剛志	うえの けいじ 上野 敬二	*************************************
住 所	宇部市大字妻崎開作 874番地の1	宇部市西平原四丁目10-30	山口市吉田 1677-1
資本金等	1億円	600 万円	162 億円
従業員等	190名	2名	2,882名
事業内容	鉄工・土木・海事・建築 の総合建設	気泡発生装置等の製造	教育・学術研究機関
問合せ先	建設事業部 大木 協 TEL: 0836-41-8448	開発部 藤里 哲彦 TEL: 0836-36-8426	